

### 3. 検証対象ダムの概要

#### 3.1 庄原ダムの目的

### 3. 検証対象ダムの概要

#### 3.1 庄原ダムの目的

庄原ダムの目的は以下のとおりである。

##### (1) 洪水調節

ダム地点の計画高水流量  $23\text{m}^3/\text{s}$  のうち、 $19\text{m}^3/\text{s}$  の洪水調節を行い大戸川、西城川沿川地域の被害を防除する。

##### (2) 流水の正常な機能の維持

ダム地点下流の大戸川沿川の既得用水の補給を行う等、流水の正常な機能の維持と増進をはかる。

##### (3) 水道用水

庄原市に対し水道用水として、石丸取水地点（西城川）において、計画取水量 1 日最大  $12,000\text{m}^3$  のうち、1 日最大  $4,150\text{m}^3$  ( $0.048\text{m}^3/\text{s}$ ) の供給を行なう。このうち、 $3,150\text{m}^3$  (毎秒  $0.036\text{m}^3$ ) については、庄原市の既存施設である明賀池の水源振替を行うものである。

また、灰塚ダムにより供給を行う 1 日最大  $5,000\text{m}^3$  については、灰塚ダム完成後も下金田地点毎秒  $3.18\text{m}^3$  の取水制限がかかるため、庄原ダムからの補給によりこれを解消し、安定給水を確保する。

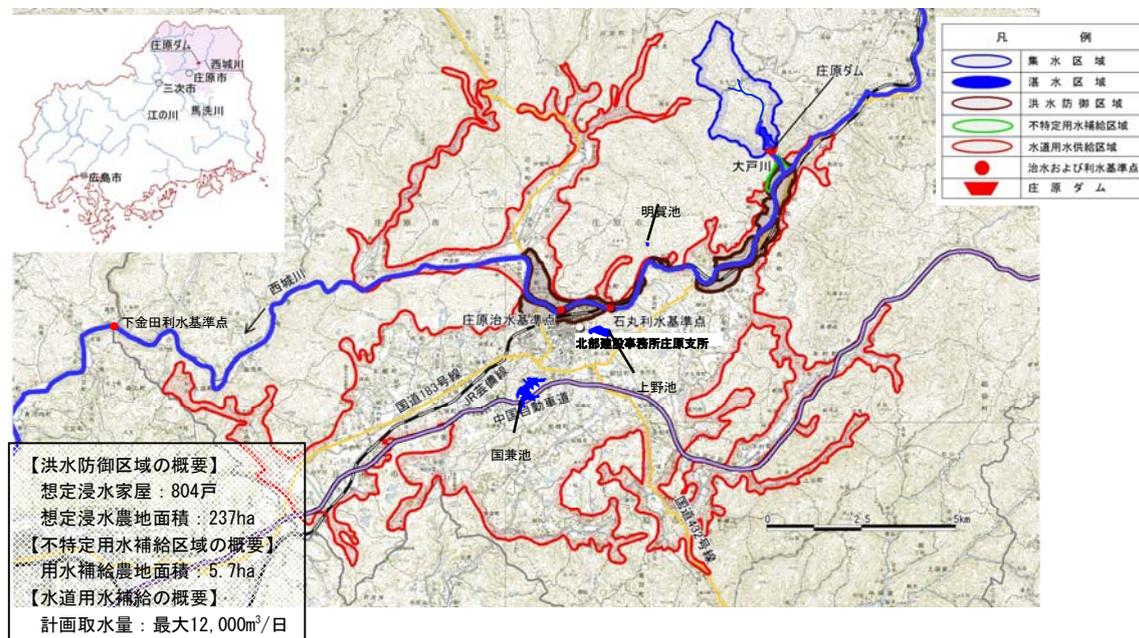


図 3.1.1 庄原ダム位置図

ダム計画の概要は、以下のとおりである。

■箇所

- ・河川名：一級河川江の川水系大戸川
- ・位置：(左岸) 広島県庄原市川西町上川西  
(右岸) 広島県庄原市川西町上川西

■ダム概要

- ・全体事業費：59.6 億円
- ・ダム諸元
  - ダム型式：重力式コンクリートダム
  - ダム高：42m
  - 堤頂長：112.0m
  - 堤体積：42,400m<sup>3</sup>
  - 総貯水容量：701,000m<sup>3</sup>
  - 有効貯水容量：638,000m<sup>3</sup>
  - 湛水面積：0.06km<sup>2</sup>

貯水池容量配分図

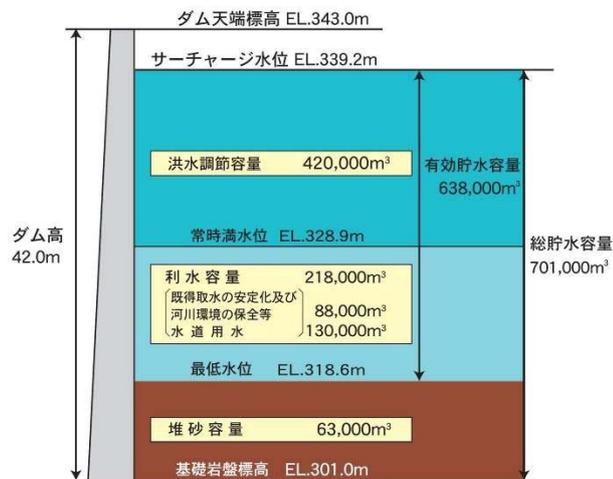


図 3.1.2 貯水池容量配分図

## ■ 計画諸元

計画規模は  $W=1/30$  であり、治水基準点の計画高水流量は  $890\text{m}^3/\text{s}$  となる。

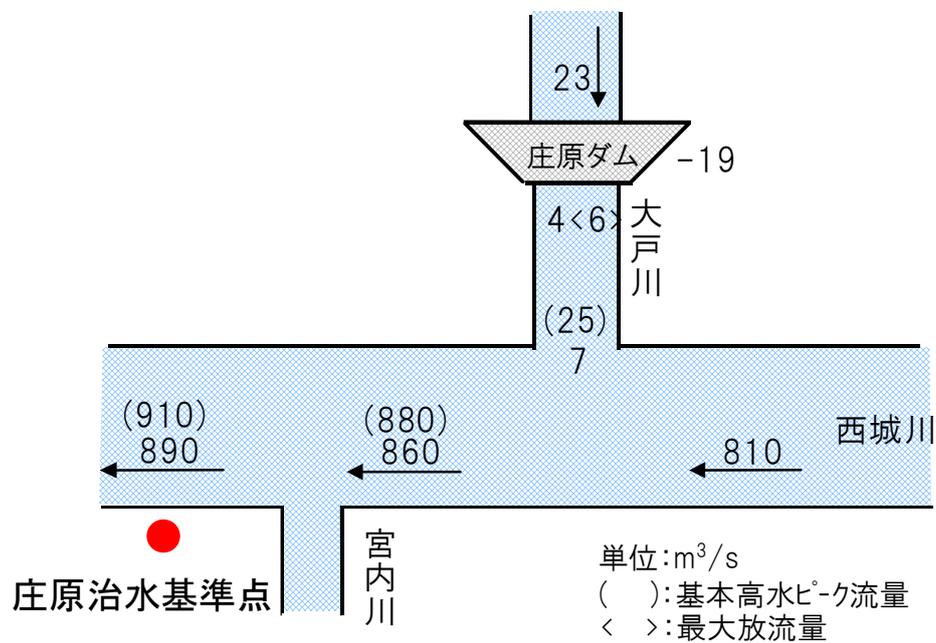


図 3.1.3 西城川計画流量配分図

## 3.2 庄原ダム事業の経緯

平成5年7月洪水および平成10年10月洪水、平成6年の渇水を契機に、ダム建設の計画が策定され、平成12年にダム事業の建設採択がなされた。その後、平成17年に利水者との基本協定書が締結され、平成19年にダム建設事業全体計画が認可された。完成は、平成24年度を予定している。

表 3.2.1 庄原ダム事業の経緯

年月	事業内容
平成6年4月	予備調査着手
平成12年4月	建設採択
平成17年3月	利水者との基本協定書締結
平成19年12月	庄原ダム建設事業全体計画 認可
平成19年12月	損失補償基準妥結
平成19年12月	付替道路工事着手

## 3.3 庄原ダム事業の現在の進捗状況

庄原ダム事業の現在の進捗状況は、約42%である。

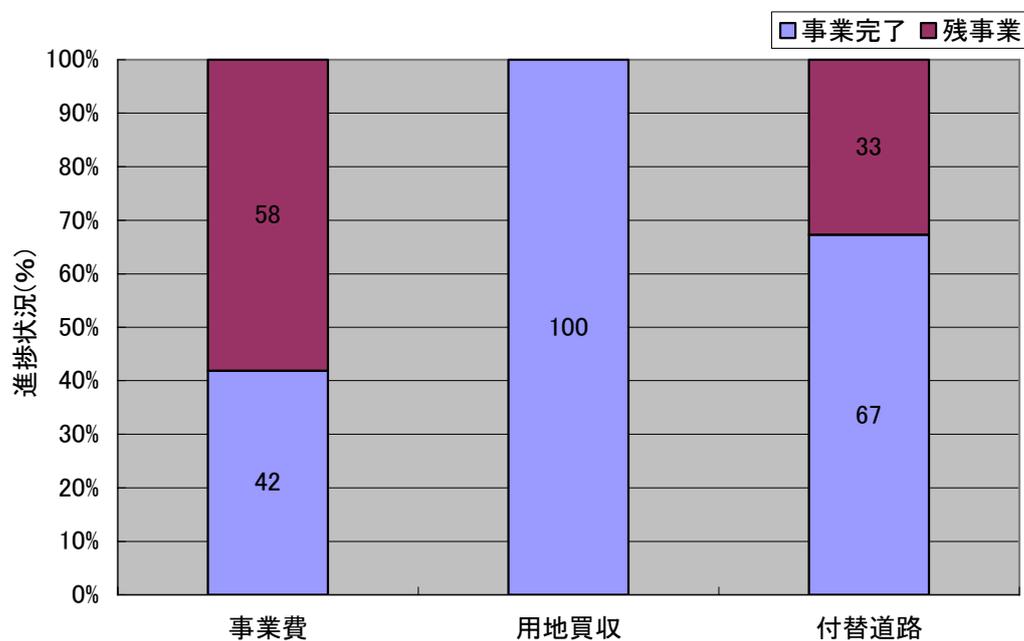


図 3.3.1 事業進捗率 (H22 年度末)